

成果品要求仕様書

1. 作成する成果品の品目及び使用目的など

目的と用途	記入例	森林部の地形の把握によって、路網の計画をしたい。 そのために地形判読図や標高分布図が欲しいのでグリッドデータが必要。 樹高や立木の本数も把握するため、細かな三次元点群データが必要。
	記入	

2. データ作成範囲の情報

項目	記入内容		記入	備考
場所	概ねの位置(住所等)		茨城県つくば市北郷	
面積	概略の作業面積(m ²)		90000m ²	
	形状(○m×○m)		300m×300m	
地形ほか	裸地、山地など		平坦地	
植生状況	森林、草地など		草地	
計測地の状況	UAV飛行に関わる情報	環境面	航空法上の許可要否	該当なし
			隣接した第三者敷地	なし
			電波伝搬路	なし
	運用面	離発着場の確保	可	
		作業車両乗入れ	可	
計測地内への第三者立入り	人、車両など		なし	
その他考えられる危険	気象条件、鳥獣有無、機体コンパスエラー		なし	

3. 最終成果品の詳細

品目	成果品	作成 ^{注1}	要求精度ほか		備考
			設定項目	要求仕様	
標準成果品	オリジナルデータ	○	要求精度	水平	0.1m
			(m)	標高	0.1m
			評価基準 ^{注2}	標準偏差	
			要求点密度	100点/m ²	
	(点/m ²)				
その他の成果品	グラウンドデータ	◎	フィルタリング項目		
	グリッドデータ	○	格子間隔	0.50m	
			(m)		
	等高線データ	◎	等高線間隔	1.0m	
			(m)		
	数値図化データ	◎	地図情報レベル	1000	
簡易写真地図データ	◎	地上画素寸法	4.0cm		
		(cm)			
その他	×				

注1. 作成する成果は○、最終成果は◎、作成しないものは×を記載。いずれの場合もオリジナルデータの作成は必須。

注2. 精度は調整点との較差を計算して求める。

5. 欠測率

15%以下

6. その他

--